

<事業者向け> 2020年度 児童発達支援自己評価表

事業所名：児童発達支援放課後等デイサービス ゆめの木なかのしま

チェック項目		はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	7	0	0	適切である
	② 職員の配置数は適切であるか	7	0	0	適切である
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮がなされているか	5	2	0	玄関・室内に段差はないが、トイレに段差がある
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	7	0	0	毎日5Sリストをチャックしながら掃除を行い、療育場にはいつも清潔にしている
業務改善	⑤ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	7	0	0	毎朝個別のカンファレンスを実施し、療育後は振り返りも行っている
	⑥ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意見を把握し、業務改善につなげているか	3	4	0	実施している
	⑦ この自己評価表を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	7	0	0	公開している
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	7	0	0	事業所内研修は三密にならないよう配慮して行った
	⑨ 他の職員の間違いを指摘し、適切な指導ができているか	4	3	0	間違いを見つけたときは、指摘するよう努めている
適切な支援の提供	⑩ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	7	0	0	児発管が保護者様と面談を行ったアセスメントを元に計画を作成し、職員で会議を開催している
	⑪ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか。	7	0	0	朝、児童発達支援計画を見ながらカンファレンスを行い支援している
	⑫ 活動プログラムの立案を事業所内、または関連事業所で話し合い、行っているか	7	0	0	職員全員で立案している
	⑬ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	3	3	1	来年度の課題として、固定化されないで工夫が必要

適切な支援の提供	(14)	平日、休日、長期休暇に応じ、活動の課題を設定して支援しているか	5	2	0	長期休暇中も療育後カンファレンスを行い活動の課題を設定できていなかった。
	(15)	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成しているか	4	3	0	個別活動が必要な児童に対しては、取り入れた計画を作成できていたが、長期休暇中は集団の時間が長いため配慮が必要
	(16)	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7	0	0	毎朝カンファレンスを行っている
	(17)	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	7	0	0	支援後は振り返りを行い、気づいたこと等を共有している
	(18)	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7	0	0	その日気づいたことや、気になったを記載し、次回通所する朝のカンファレンスで話し合っている
	(19)	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	5	2	0	毎朝モニタリングを行い、計画の見直しをしている
	(20)	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	4	3	0	ガイドラインに沿っての支援はできているが、コロナ禍のため地域との連携を自粛している
	(21)	障がい児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	7	0	0	児童発達管理責任者や必用時は児童指導員も出席している
関係機関や保護者との連携	(22)	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	0	7	0	保育園と連携しながら支援を行っている
	(23)	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解をはかっているか	7	0	0	児童発達支援計画作成後は、通園している保育園と会議を行い、情報交換をし支援につなげている
	(24)	移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか（入学前には情報を必ず提供すること）	0	0	7	対象児なし
	(25)	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	0	7	0	対象児が他の支援は利用されていない。保育園とは連携している。
	(26)	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	7	0	0	保育園に通所している
関係機関	(27)	(地域自立支援)協議会等へ参加している	0	7	0	コロナ禍のため参加を自粛

や 保 護 者 と の 連 携	(28)	るか 日頃から子どもの状況を保護者と伝えあ い、子どもの発達の状況や課題について 共通理解を持っているか	0	7	0	している 面談時に情報交換をし、職員で 共有し共通理解を持っている
	(29)	保護者の対応力の向上を図る観点で研 修などに参加・実践しているか	7	0	0	事業所内研修で実践して いる
	(30)	運営規定、支援内容、利用者負担等に ついて丁寧な説明を行っているか	6	1	0	契約時に行っている。事業所内 研修も行い周知している
保 護 者 へ の 説 明 責 任	(31)	児童発達支援ガイドラインの「児童発達 支援の提供すべき支援」のねらい及び支 援内容と、これに基づき作成された 「児童発達支援計画」を示しながら支 援内容の説明を行い、保護者から児童 発達支援計画の同意を得ているか	6	1	0	通園している保育園と共に ガイドラインを取り入れな がら児童発達支援計画を作 成し、保護者様に説明を 行っている
	(32)	保護者からの子育ての悩み等に対する相 談に適切に応じ、必要な助言と支援を おこなっているか	6	1	0	相談を受けた際は、職員でカン ファレンスを行いお伝えし、共 有を図るよう努めている。
	(33)	子どもや保護者からの苦情について、対 応の体制を整備するとともに、子どもや 保護者に周知し、苦情があった場合に 迅速かつ適切に対応しているか	6	1	0	苦情があった際は体制を整 備し、保護者様に改善の報 告をしていた
	(34)	定期的に会報を発行し、活動概 要や行事予定、連絡体制等の情 報を子どもや保護者に対し発信 しているか	7	0	0	1回/月に会報（ゆめの木通 信）を発行し事業所内の情 報を保護者様に発信してい る
	(35)	個人情報に十分注意しているか	7	0	0	注意している
	(36)	障がいのある子どもや保護者とのいしの 疎通や情報伝達のための配慮をしている か	6	1	0	療育現場や送迎時等、配慮 をしている
	(37)	地域との関わりが持てる活動を企画 し、地域と関わりを持ちながら事業運 営を図っているか	2	2	0	区の行事イベントや、年間行事の イベントで触れ合う機会を設けて いる
	(38)	緊急時対応マニュアル、防犯マニュア ル、感染症対応マニュアルを策定し、職 員や保護者に周知しているか	5	2	0	全てのマニュアルを作成し、職員は周 知している。保護者様へは会報等を通 じて伝えている
非常 時	(39)	非常災害の発生に備え、定期的に避 難、救出、その他必要な訓練を行ってい るか	7	0	0	1回/月に火事、地震、不審者を 設けた避難訓練を行っている

等の対応対応	(40) 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等適切な対応をしているか	7	0	0	施設内研修に参加し、職員間で研修内容を周知させている
	(41) 食物アレルギーのある子どもについて事業所内で飲食する食品があれば、医師の指示書に基づく対応がされているか、またアレルギー児の一覧を作成し、配慮されているか	0	7	0	医師の指示書は提示してもらっていないが、利用調査票の記に基づき、アレルギー児の一覧を作成している
	(42) ヒヤリハットや事故報告書を作成して事業所内で共有しているか	5	2	0	インシデントレポート等を使用し報告と対策の徹底を図っている